

終業式校長訓示(校内放送)

2020年2月28日

みなさん、おはようございます。終業式にあたり、校長から皆さんにお話したいことがあります。

つい先日まで考えていたのは、科学技術の進歩と弊害をキーワードで振り返り、我々の未来を考えよう、という話をしようと思っていました。

キーワードとしては、

「50年に一度、100年に一度という言葉とともに語られる気象災害と気候変動」のこと

「ノーベル賞のリチウムイオン電池と自然エネルギー」のこと

「生命の誕生につながる証拠を見つけに行っている“はやぶさ2”」のこと

「月に大量の水が見つかったようだ」の話

「自動車はだぶん自動運転になっていると思うけど、ドローンが自動車に応用されてドローン自動車は、いつできるだろうか」の話

「マイクロプラスチックにまみれた海からプラスチックをろ過したい」の話

などで、これらのキーワードで未来を考えてもらおうという話をしようと思っていました。

この話は“高知高専だより”に書きましたので、みなさん、読んでください。

今日は、新型コロナウイルスについて、皆さんに、感染の注意喚起と感染対策についてお願いをしなければなりません。

皆さんも、新聞、テレビ等で知っていると思いますが、新型コロナウイルスの感染者が5大陸すべてで見つかりました。感染が世界で広がっています。

日本においては、2月24日の「新型コロナウイルス感染症対策専門家会議」において、「ここ1～2週間が感染拡大か収束かの「瀬戸際」となる」との見解が示されました。厚生労働省から2月25日には「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」が出され、現在、感染の拡大を防ぐための重要な時期にあることが示されました。

また、この中で、「学校等における感染対策の方針の提示」が求められています。文部科学省からは「学校の式の開催についての考え方」が示され、

- ・参加の人数を抑えること
- ・参加者のスペースを確保すること
- ・式の内容を精選し、式全体の時間を短縮すること

などが、例示されました。

こうしたことを受け、本校では、学生の安全を最優先に考え、以下の方針を決めました。

○終業式は、体育館での全体集合形式から、各学年ともクラスで実施します。先生からの話は校長だけの話とし、校内放送でおこないます。この放送がそうです。

○卒業式、修了式は時間を短縮して実施します。

○学生の登校は、3 月末まで原則として禁止します。ただし、学生の教育指導、就職活動、研究活動上やむを得ない場合に限り、登校を認めます。その際、学生は自分の健康状態が良好であることを確認するとともに、保護者の了解を得て、学校に来てください。

○学生の課外活動(クラブ活動)は、原則として 2 月 29 日から 3 月末まで禁止します。

○切正寮は 3 月 2 日(月)からの特別開寮は中止します。

○図書館は 2 月 29 日(土)から 3 月末までは、原則として閉館します。など、決めました。

本を借りるのは今日までです。みなさん、たくさん借りに来てください。

皆さんにとっては、待ちに待った春休みで、活動を一杯やるぞと意気込んでいたと思いますが、この時期が新型コロナウイルス感染を拡大させない正念場であり、皆さんを新型コロナウイルスに感染させないための学校の方針だと理解していただきたいと思います。

なお、状況が変わったり、皆さんへ連絡がある場合は、その都度、本校のホームページや G メールで連絡する予定です。随時、確認するようお願いいたします。

新型コロナウイルスがパンデミック(世界的な流行)にならないことを願うとともに、一人一人が感染に注意し、

- ・不要不急の外出をせず、
- ・人の集まる場所は避け、
- ・手洗いを徹底し、

- ・十分な休養を取り、
 - ・体調管理に努める
- など、できる対策をしっかりとやりましょう。

皆さんにたくさんお願いしましたが、一人ひとり、気を付けて、春休みを過ごしてください。